



差し茅工の動画を公開中！  
アクセスはこちら

## 旧島田家住宅の差し茅工事を間近で見学！

資料館主催「茅葺屋根を間近で見よう！」

1月15日(日)、旧島田家住宅で「茅葺屋根を間近で見よう！」が開催されました。昨年の11月から行われている屋根の補修を間近で見られる機会に17人が参加。学芸員や茅葺職人の説明を聞きながら、実際に屋根に触ったり、茅葺きを使う道具の体験をするひと幕も。参加者は「めったにない機会にいい体験ができた」と興奮気味に話しました。



↑ 13年ぶりに行われている旧島田家住宅の差し茅工事。



## 伝統農法を体験し、開拓の歴史を学ぶ

体験落ち葉掃き & 農業塾 & コンシェルジュ養成講座

1月7日(土)、多福寺地藏堂周辺で体験落ち葉掃きと農業塾、コンシェルジュ養成講座が行われました。感染症の影響で一般参加の開催は3年ぶり。いも振興会の指導のもと、熊手を使って落ち葉を掃くと、「ハチホンバサミ」と呼ばれる籠はみるみるいっぱいになる。集められた落ち葉は2年程かけて堆肥にし、美味しいみよし野菜を育みます。



↑ 同時開催の農業塾、コンシェルジュ養成講座では学芸員との多福寺散策を実施。

↓ 指揮者の号令に合わせ、二市一町の消防団員が斉放水を実施。



## 新年の決意を新たに地域を守る 令和5年消防出初式

1月8日(日)、入間東部地区事務組合東消防署及び消防訓練場で、令和5年消防出初式が開催されました。消防演技では、消防職員・消防団員による車両分列行進、梯子車操法演技のほか、消防団車両による斉放水を披露。三芳町・富士見市・ふじみ野市の消防団員による統率の取れた迅速な消防ポンプ車操作により、地域住民の命や財産を守るために励んでいる日頃の訓練の成果を見せました。

↓ 役場敷地内の花壇に植栽。春には桜との共演が期待できます。



## オランダとの交流レガシー チューリップの球根を植栽

東京2020大会をきっかけとしたホストタウン交流の証として、オランダ大使館よりチューリップの球根が令和2・3年度の2回にわたり寄贈され、役場庁舎の花壇を中心に花を咲かせてきました。今年は、ホストタウンのレガシーとして町でチューリップ球根を購入し、各小中学校、公共施設、淑徳大学に植栽。役場の花壇には新規採用職員8人が650個の球根の植栽を行いました。

↓ 12/26(月)にトロフィーを持参して町長を表敬訪問しました。



## 大 太鼓コンクールで最優秀賞受賞 和太鼓奏者鷹-TAKA-さん表敬訪問

三芳町ふるさと大使で、和太鼓奏者、津軽三味線奏者、書道家として活躍している町内在住者の鷹-TAKA-さんが、11月12日(土)に三重県伊勢市で行われた第20回神恩感謝日本太鼓祭大太鼓一人コンクールで最優秀賞を受賞しました。このイベントは全国の和太鼓打ちが集結し、神様に感謝を込めて演奏を捧げる催し。翌日13日には上位2名だけが演奏できる神宮奉納演奏に参加しました。

↓ 職員からの拍手の中、4期目の初登庁をした林町長。



## 林 伊佐雄町長の4期目就任 初登庁を職員が出迎え

昨年12月18日(日)執行の三芳町長選挙は、届出のあった候補者が1人であったため、林伊佐雄町長が当選を果たしました。1月16日(月)の4期目就任初登庁では、約120人の役場職員に拍手で出迎えられました。林町長は「職員の皆さんと心をつなげて、町政進展に尽力して参ります。」と抱負を語り、4期目の町政をスタートさせました。